

保証書

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
保証書はお買い上げ日から保証期間中にお客様の正常な使用状態で万一故障が発生した場合に、下記の保証内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

保証期間	お買い上げ日より 1年
品名・型式	ZENKEN DC FAN 2 ZEF-DC2
お買い上げ日	年 月 日
お客様	□□□□ □□□□
	ご住所 フリガナ
	お名前 様
	電話 ()
お買上げ店	住所
	店名
	電話 ()

※お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます。ご了承ください。

保証規定

- 取扱説明書の記載内容に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合、お買い上げ後1年間無料で修理いたします。
- 修理ご依頼品のご持参およびお持ち帰りの場合の交通費等、また送料及び諸経費はお客様のご負担になります。
※ご郵送される場合、キズが付かないようにやわらかい紙や布で包んでダンボール箱に入れてください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
イ、本保証書の提示がない場合、または、本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
ロ、ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
ハ、ご使用中に生じたキズ、汚れ等外観上の変化。
ニ、火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変および盗難等による故障および損傷。
ホ、落下等不注意、ならびに乱暴な取扱による故障および損傷。
ヘ、車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷。
ト、一般家庭以外(たとえば業務用等)にご使用された場合の故障および損傷。
- 本保証書の補修用性能部品(性能維持のために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後8年です。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
※本書の内容ならびにご不明の点は、お買い上げの販売店またはゼンケンサービス係までご相談ください。

修理メモ

お問い合わせ先 お問い合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(17ページ)をご確認ください

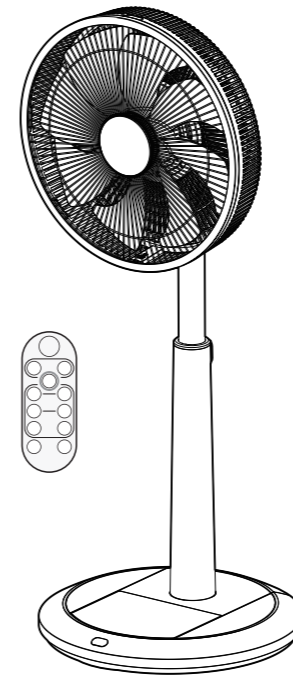
ゼンケンサービス係 ☎0120-135232 受付時間:AM9:00~PM5:00(土・日・祝日を除く)

株式会社 **ゼンケン** <http://www.zenken-net.co.jp>

東京営業所 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-28-1 TEL.03-5840-8270
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-23-15 TEL.06-6304-9535
福岡営業所 〒810-0074 福岡市中央区大手門 2-5-10-101 TEL.092-738-8668



ZENKEN DC FAN 2 取扱説明書



このたびは、ZENKEN DC FAN 2をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」(P1~P2)を必ずお読みください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いはわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

●本製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。

保証書添付

- 上下左右自動首振り
- 8時間入/切タイマー
- デュアルモード
- クイックターン
- チャイルドロック
- マイナスイオン
- リモコン付き

品番 **ZEF-DC2**

もくじ

- 安全上のご注意…………… 1~2
- 知っておいていただきたいこと…………… 2
- 各部の名称…………… 3
- 組み立て方…………… 4~6
- リモコンについて…………… 7
- 使い方…………… 8~14
・デュアルモード…………… 11~12
・クイックターン…………… 14
- お手入れと保管について…………… 15~16
- 仕様…………… 16
- 故障かな?と思ったら…………… 17
- 修理サービスについて…………… 18
保証書…………… 裏表紙

愛情点検



ご使用の際このような症状はありませんか?

- ・スイッチを入れても、羽根が回らない。
- ・羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- ・回転する時に異常な音や振動がする。
- ・モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- ・電源コードが折れ曲がったり破損している。
- ・電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。
- ・その他の異常、故障がある。

長年ご使用の扇風機の点検を!!

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

1 安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

この扇風機は、羽根の回転による風で涼感を得たり、室内の空気を循環させるために使用するもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外(観賞魚・植物・ペット用など)及び一般家庭用以外(業務用など)でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。


お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ず守っていただくことを説明しています。


■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。


■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記は絵記号の一例です。)


 この記号は、してはいけない『禁止』内容です。


 この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。


※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。


警告


 **異常・故障時には、直ちに使用を中止する。**
 〈異常・故障例〉
 ・電源コードや電源プラグが異常に熱い
 ・電源コードに深いキズや変形がある
 ・首振り運転中やコードを動かすと通電したりしなかったりする
 ・焦げくさいにおいがする
 ・ビリビリと電気を感じる
 ・スイッチを入れても動かないなど
 ●発煙・発火・感電・ケガの原因。
 ※すぐに電源プラグを抜いて販売店へ点検、修理を依頼する。


 **分解・修理・改造をしない。**
 ●火災・感電・ケガの原因。修理はお買い上げの販売店又はお客様相談室にご相談ください。


 **電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。**
 ●電源コードが破損し、火災、感電の原因。


 **電源プラグのほこりなどは、定期的にくる取る。**
 ●火災の原因。電源プラグを抜き、乾いた布でふく。


 **交流100V以外では使用しない。**
 ●異常発熱して、火災の原因。


 **電源コードをスタンドベースではさまない。**
 ●電源コードが破損し、火災、感電の原因。


 **電源コードや電源プラグが傷んだり、破損しているときは使用しない。**
 ●感電・ショート・発火の原因。


 **組み立て・お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。**
 プラグを抜く
 ●ケガや感電の原因。


 **コンセントの差込みがゆるいときは、使用しない。**
 ●感電・ショート・発火の原因。


 **電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。**
 ●火災・感電・故障の原因。


 **持ち運び時、収納時に電源コードを引っ張らない。**
 ●電源コードが破損し、火災、感電の原因。


 **電源コードを突っ張った状態で使用しない。**
 ●電源コードが破損し、火災、感電の原因。

 **水につけたり、水などをかけたりしない。**
 水ぬれ禁止
 ●ショート・感電の原因。


 **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。**
 ぬれ手禁止
 ●感電の原因。


 **羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押したり、扇風機を運転しない。**
 ●ケガの原因。


 **包装袋は幼児の手の届かない所に保管する。**
 ●誤ってかぶったときに窒息の原因。


 **電池は、幼児の手の届かない所に置く。**
 ●万一飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。


注意


 **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。**
 ●感電・ショート・火災の原因。


 **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。**
 プラグを抜く
 ●ケガや火傷、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。


 **次の場所では、使用しない。**
 ・ガスレンジなどの炎の近く
 ・引火性のある所
 ・雨や水のかかる場所
 ・直射日光のあたる所
 ●炎の立ち消え、引火・爆発やショートして火災・感電の原因。


 **風を長時間、からだにあてない。**
 ●健康を害する原因。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。


 **障害物(カーテンなど)の周囲や不安定な場所で使用しない。**
 ●破損や故障の原因。


 **電池の取り扱いは十分注意する。**
 ・指定以外の電池を使用しない
 ・⊕と⊖を逆にして使用しない。
 ・電池をお子様の手の届く所に置かない
 ・充電・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れてたりしない
 ・お子様が誤って、電池をなめたり、飲み込んだりしないように注意する
 万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談する
 ・廃棄、保存する場合は⊕⊖端子部をテープなどで絶縁する。
 ●使いかたを誤ると発熱や破裂したり、ケガ・やけど・感電の原因。


 **ガードの中や可動部へ指などを入れない。特に移動する際にはご注意ください。**
 可動部へ接触禁止
 ●ケガの原因。


 **本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。**
 ●羽根やガードがはずれて落下し、ケガの原因。


 **油や薬品のかかる場所で使用しない。スプレーをかけない。(殺虫剤、整髪用、掃除用など)**
 ●樹脂部分の変質や、破損の原因。


 **扇風機カバーをご使用の場合、ホコリなどがつまった状態で使用しない。**
 ●モーター部分が過熱し、故障や事故の原因。

 **扇風機カバーを取り付けるときは、たるみがないようにする。**
 ●たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・ケガの原因。

 **製品を倒さない。**
 ●破損・故障・事故の原因。

 **ガードに顔を近づけない。**
 ●髪の毛が羽根に巻き込まれ、ケガの原因。

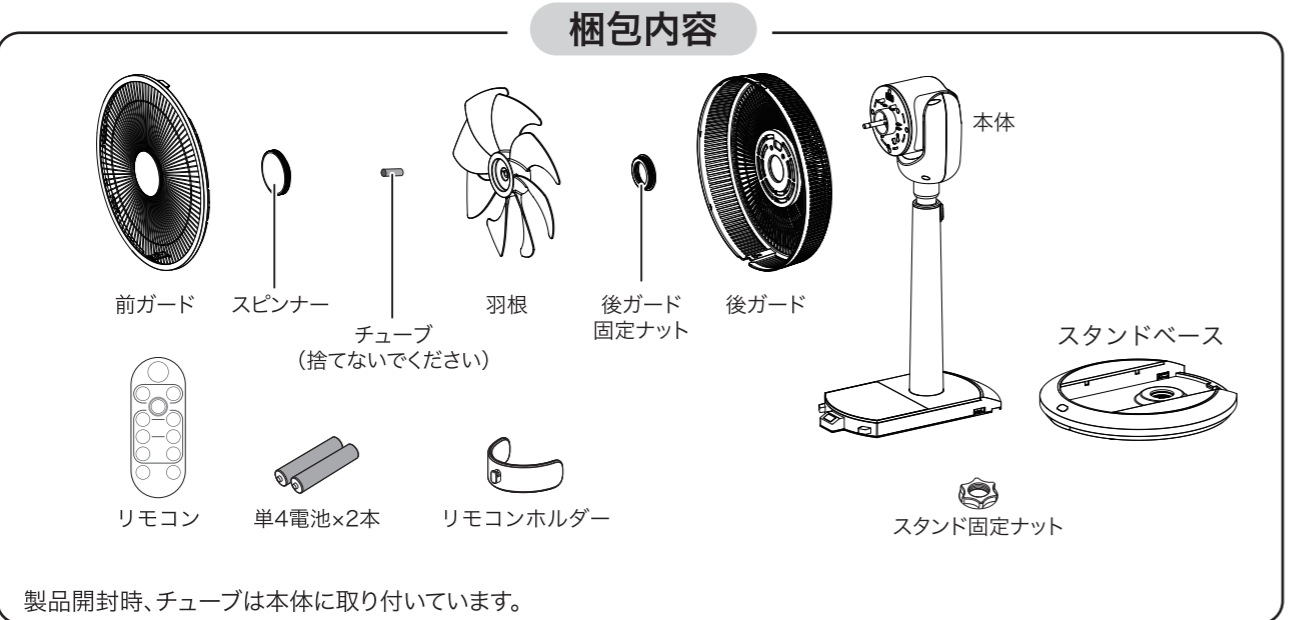
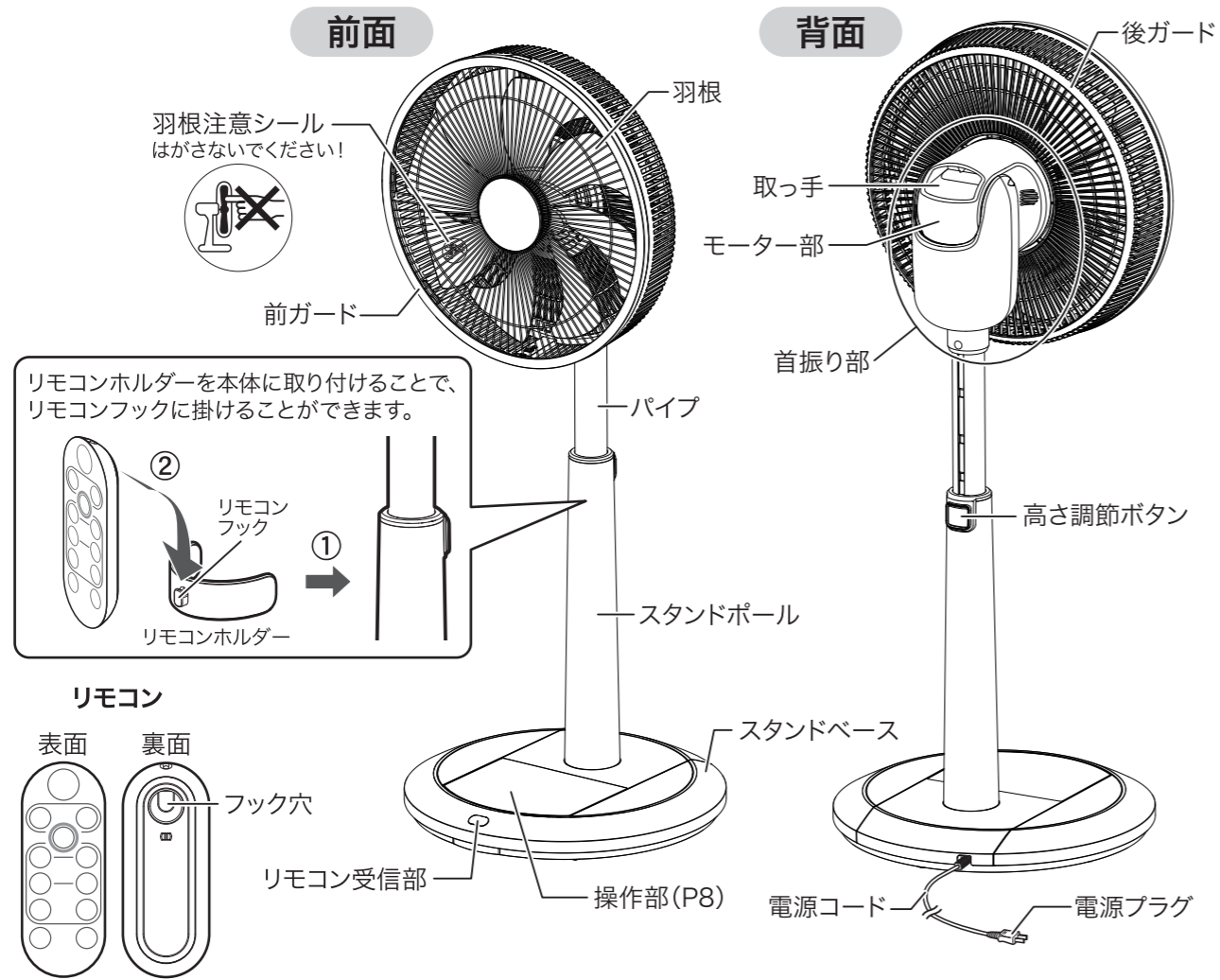
 **入タイマー設定中は、羽根・ガードに触れない。**
 接触禁止
 ●羽根が回り始め、ケガの原因。

 **手で上下左右の角度を変えない**
 ●破損・故障・事故の原因

2 知っておいていただきたいこと

- はじめてご使用になるときは、少しにおいが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ状態では、操作部が少し熱くなる場合がありますが、故障ではありません。
- テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時計表示しないときは、扇風機をできるだけ離してご使用ください。

3 各部の名称



※図はイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

4 組み立て方

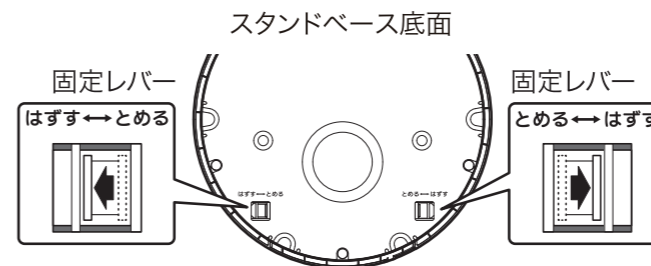
・ご使用前に次の順序で正しく組み立ててください。
 ・梱包箱とチューブは、保管するときに必要ですので捨てないでください。
 ※ガード、羽根を取り付けていない状態では、モーター部をお望みの角度(上下)に調節できません。

⚠ 警告	🚫 禁止	組み立て前、組み立て中に電源プラグをコンセントに差し込まない。 ●モーター軸が回り出し、ケガの原因。
		組み立て前、組み立て中に『高さ調節ボタン』を押さない。 ●モーター部が飛び出して、ケガの原因。
⚠ 注意	🚫 禁止	組み立て時、モーター軸に衝撃を与えない。 ●回転不良や異音の原因。
		手動で上下左右の角度を変えない。 ●破損・故障・事故の原因。

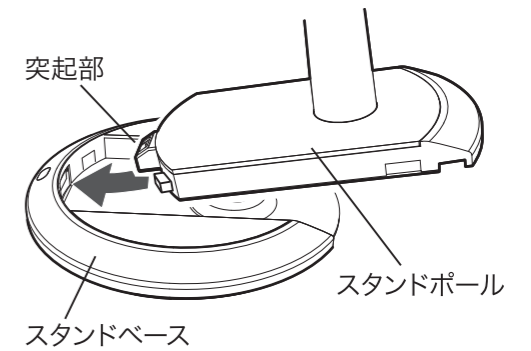
1 スタンドベースとスタンドポールを組み立てます。

※スタンドポールを単体で立てないでください。組み立て前は横向きに寝かせてください。

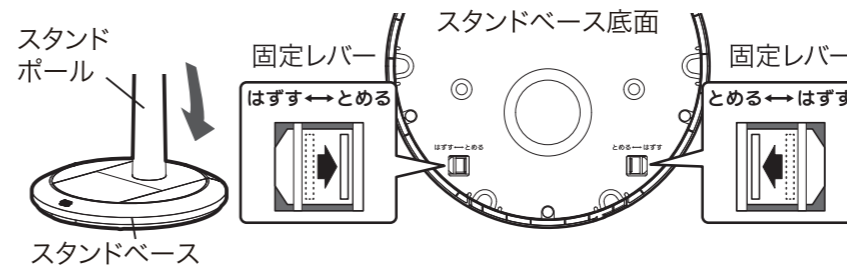
① スタンドポール固定レバーを2カ所「はずす」側にスライドします。



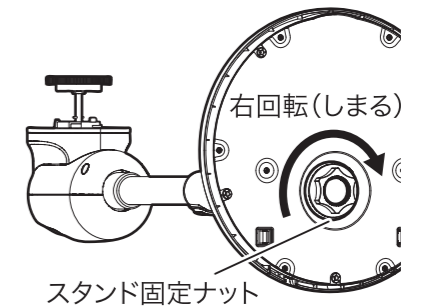
② スタンドベース凹部にスタンドポールの突起部を差し込みます。



③ スタンドポールをスタンドベースに組み込み、固定レバーを2カ所「とめる」側へスライドします。



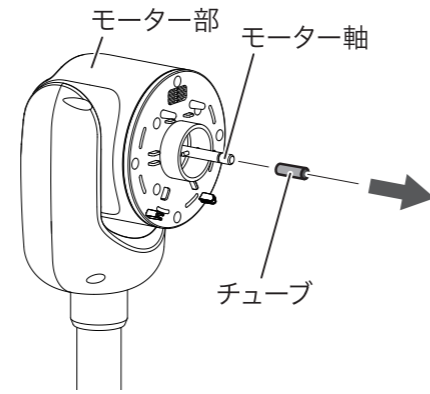
④ スタンドベースをスタンド固定ナットでしっかりと固定します。



2 チューブをはずします。

モーター軸からチューブをはずします。

※チューブは、扇風機を保管するときに、モーター軸のサビ防止のために使用しますので、大切に保管してください。



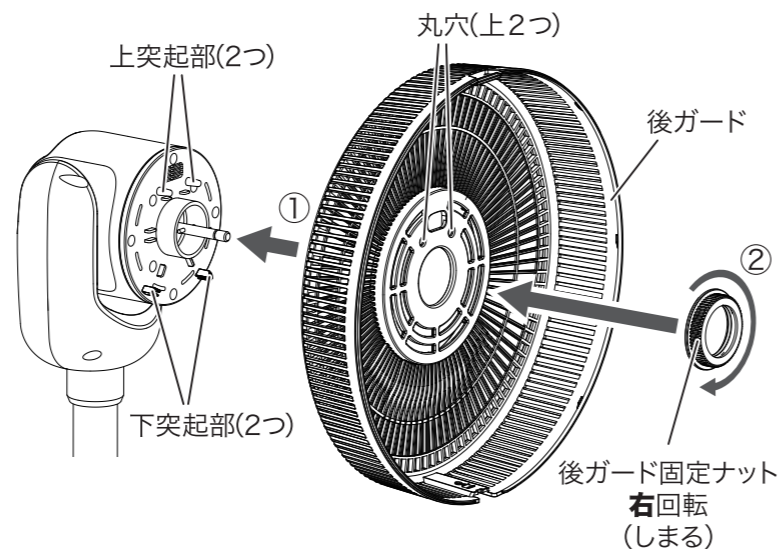
3 後ガードを取り付けます。

①モーター部の上突起部に後ガードの丸穴を合わせます。

※後ガードは上突起部用穴(2つ)が上側になるように合わせます。

※上突起部を丸穴に合わせると下突起部も自然に後ガードにはまります。

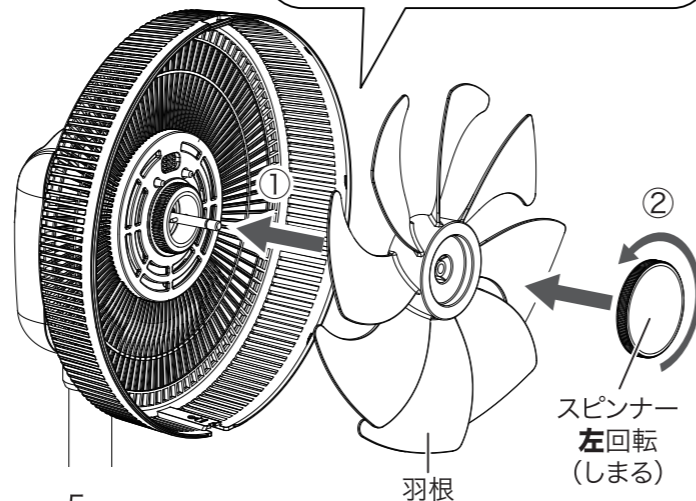
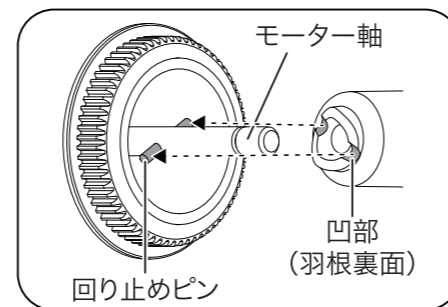
②後ガード固定ナットでしっかりと後ガードを固定します。



4 羽根を取り付けます。

①羽根の凹部とモーター軸の回り止めピンが合うように羽根を差し込みます。

②スピナーで羽根をしっかりと締め付けます。



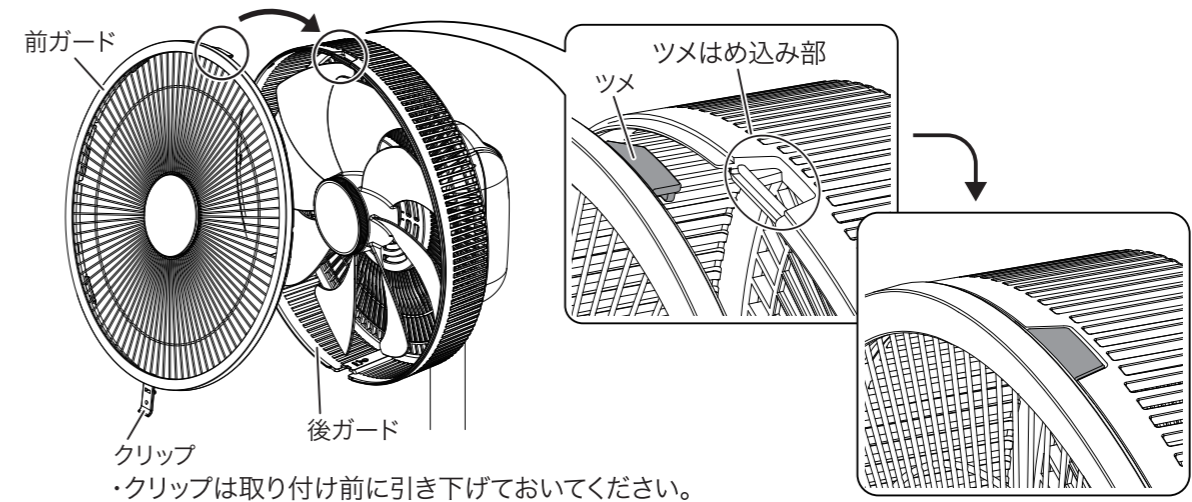
注意

固定ナットとスピナーは、ゆるまないようにしっかりと締め付ける。

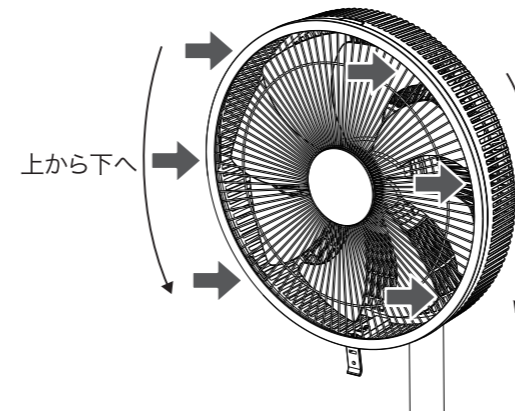
- 締め付けが不十分ですと、ガードと羽根が接触して羽根割れの原因。

5 前ガードを取り付けます。

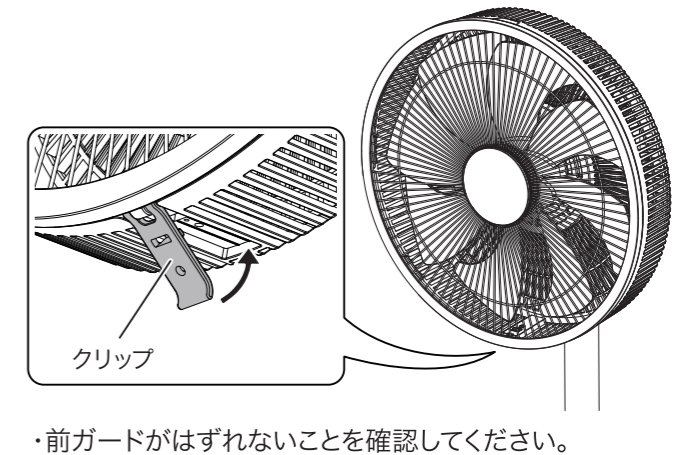
①前ガードの「ツメ」を後ガードの「ツメはめ込み部」に引っ掛けます。



②前ガードの全周を押さえて上から下へ順番に後ガードへ確実にはめ込みます。

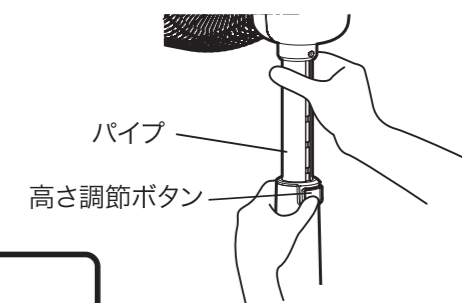


③クリップを押し込み、固定します。



高さを調節する

- 高さは6段階で調整が可能です。
- 高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、お好みの高さに調節してください。
- 持ち運びする場合にはパイプを一番下に押し下げて固定してください。



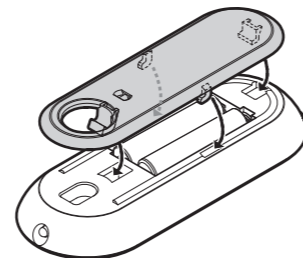
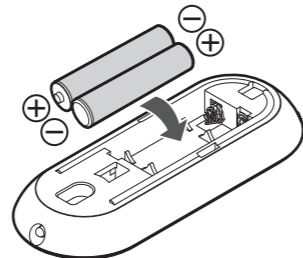
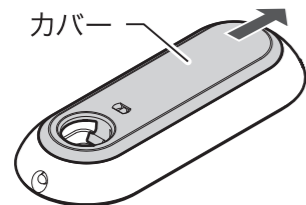
警告

羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押さない。
禁止 ●ケガの原因。

5 リモコンについて

電池の取り付け・交換のしかた及びご注意

- 1 リモコン裏側のカバーをスライドさせてはずします。
- 2 電池の⊕⊖を正しく入れます。
- 3 カバーを取り付けます。



ご注意

- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れで製品が腐食したり、電池が破裂するおそれがあります。
- 電池は、指定の電池(単4電池×2本)を使用してください。
- ⊕⊖を上イラストに合わせて、正しく入れてください。
- 電池は、充電・ショート・分解・加熱しないでください。
- 電池は使えなくなったら、すぐに交換してください。
- 電池を交換する時は、2本とも新しい電池と交換し、使用した電池と混ぜて使用しないでください。また、同じ種類の電池を使用し、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 使用済みの電池は、お住まいの地域のごみ分別方法に従って捨ててください。
- 長期間使用しないときは、電池を抜いて保管してください。
- 電池を廃棄、保存する場合は⊕⊖端子部をテープなどで絶縁する。

リモコン操作上のご注意

- リモコンを本体の受信部に向けて操作してください。

※受信部以外の方向へ向けると動作しないことがあります。

※下図は目安で、お部屋の大きさ、製品の置き場所などで異なります。



- リモコンと本体の受信部との間に障害物があると動作しないことがあります。



- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。

- 電池が消耗しますと、遠隔操作のできる範囲が狭くなります。動作しにくくなりましたら電池を交換してください。
- ※同梱の電池はお試し品です。
- インバーター式の照明器具の下や、直射日光の下では、受信感度が落ち、動作しないことがあります。

6 使い方

- 電源プラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- 操作は、一部機能を除きリモコンと本体操作部の両方でできます。
- 電源プラグを抜くときは、運転を停止してから行ってください。
- 扇風機を移動する際は、ガードにガタツキがないかを確認してください。
- 羽根が回転している状態では移動しないでください。
- ボタンを操作すると操作音が鳴ります。



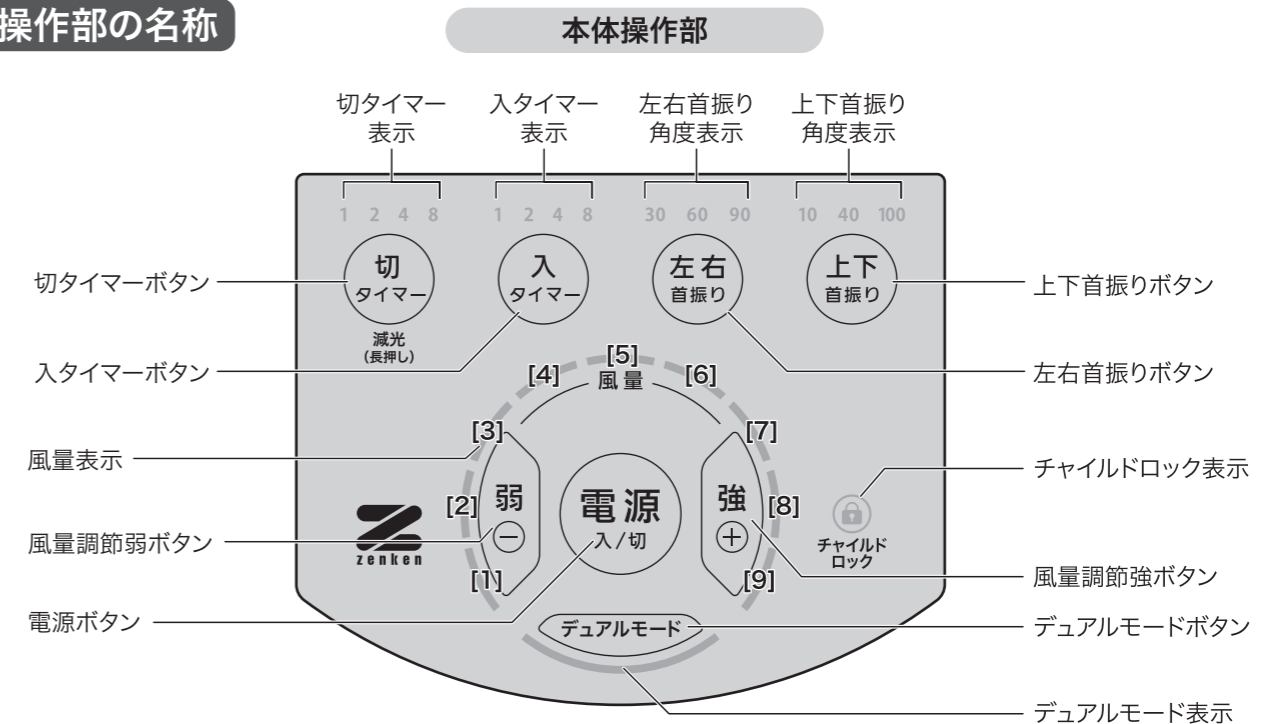
警告



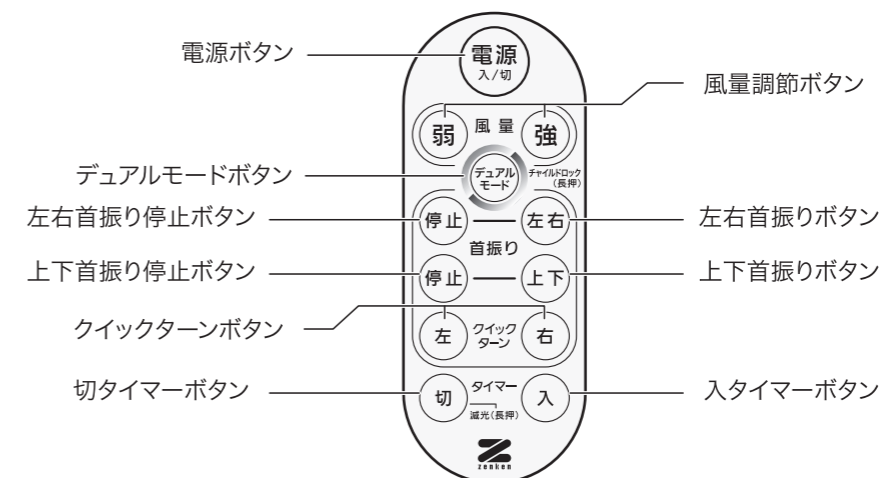
禁止

操作部に水・お茶・ジュースなどを絶対にこぼさない。こぼした場合はご使用を中止し、お買上げの販売店またはお客様相談室(裏表紙)にお問い合わせください。
●ショート・感電の原因。

操作部の名称



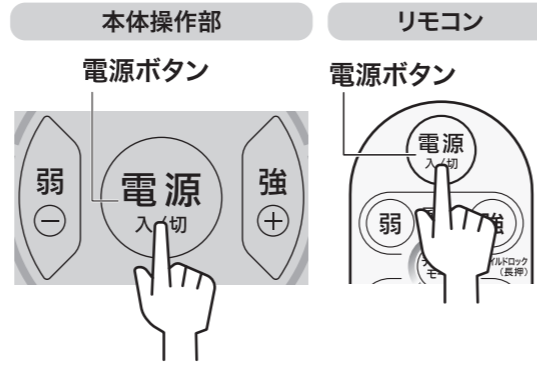
リモコン



運転を開始する / 停止する

『電源』ボタンを押します。

- 停止中に『電源』ボタンを押すと、本体操作部表示が点灯し、運転状態になります。
 - 運転中に『電源』ボタンを押すと、本体操作部表示が消灯し、運転が停止します。
 - 再度『電源』ボタンを押すと、運転停止前にご使用されていた設定(メモリー機能)で運転を再開します。
- ※運転を停止すると、上下・左右首振り位置は正面に戻ります。正面に戻るまでの間、首振り角度表示が点滅し、その後消灯します。



メモリー機能について

以下の設定を、停止前の運転状態で再度運転する記憶機能です。
・風量設定 ・首振り ・左右首振りの中心

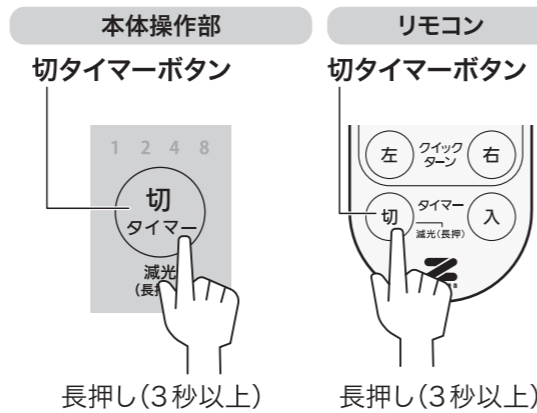
- 運転停止前にご使用されていた上下・左右首振り位置に戻るまで、首振り角度表示が点滅します。
- 停電や電源プラグを抜くと、記憶されている設定は消え、再度運転を再開するときは初期設定(風量設定[1]、首振り・デュアルモード・タイマー・減光モードは全て解除)での運転となります。
- 運転停止前にデュアルモードをご使用されていた場合は、運転停止時の首位置での風量を記憶します。運転再開時はデュアルモードにはなりません。

各表示を減光表示させるとき

各表示の明るさをおさえることができます。

『切タイマー』ボタンを長く(3秒以上)押します。

- 「ピッ」と音がなり、各表示が減光表示になります。
- 減光モードを解除するときは、『切タイマー』ボタンを長く(3秒以上)押すと、「ピピッ」と音がなり解除されます。
- ※周囲が明るい場合、減光表示させると各表示は見えにくくなるためご注意ください。

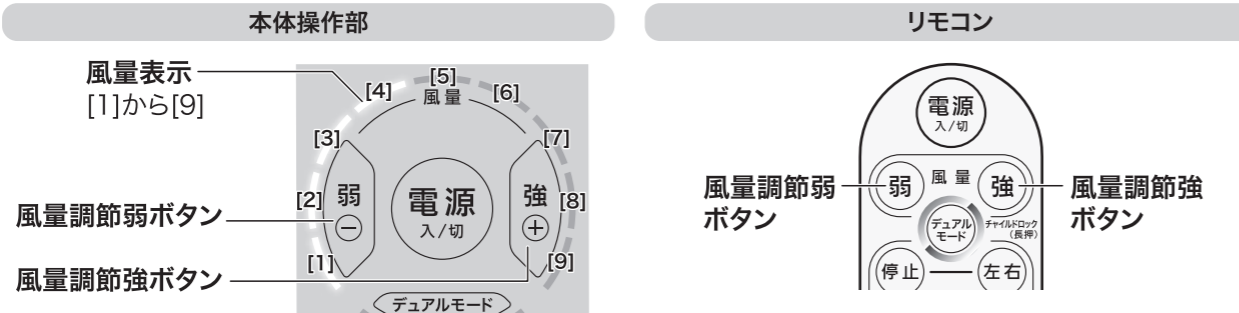


風量を調節する

風量は[1]から[9]まで9段階の調節ができます。設定した風量で風量表示が点灯します。

『風量調節』ボタンを押します。

- 『風量調節強』ボタンを押すごとに1段階ずつ風量が強くなり、『風量調節弱』ボタンを押すごとに1段階ずつ風量が弱くなります。

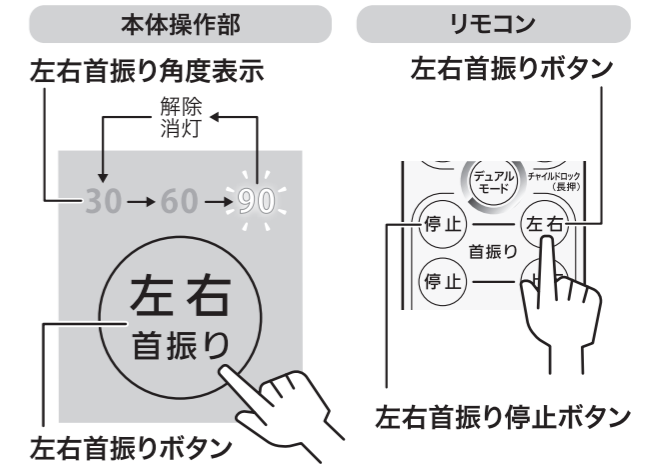
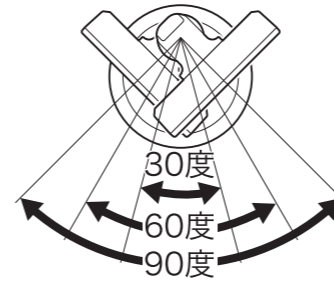


- すぐに風量を[1]または[9]に換えたい場合、風量調節ボタンを長押しすることで[1]または[9]に切り換わります。

風向きを変える

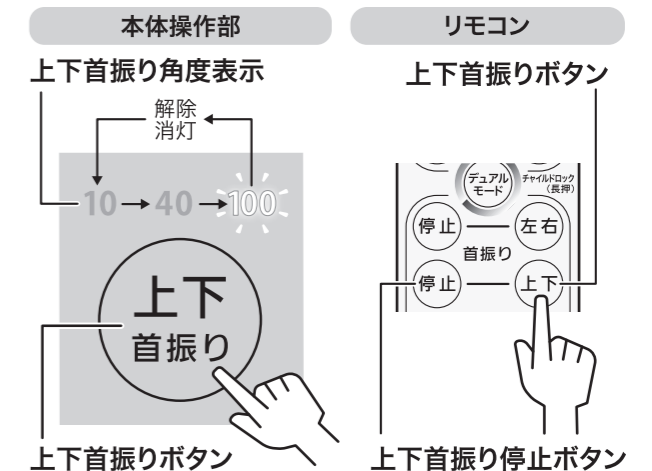
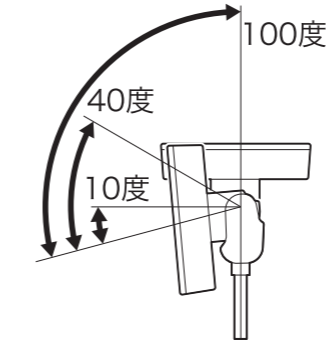
左右方向を変える場合

本体で操作する場合は『左右首振り』ボタン、リモコンで操作する場合は『左右』ボタンを押すことで首振り角度が切り替わります。首振り角度は本体の首振り角度表示で確認できます。(右図参照)



上下方向を変える場合

本体で操作する場合は『上下首振り』ボタン、リモコンで操作する場合は『上下』ボタンを押すことで首振り角度が切り替わります。首振り角度は本体の首振り角度表示で確認できます。(右図参照)



首振りを停止する場合

本体で操作する場合、左右方向を停止するときは『左右首振り』、上下方向を停止するときは『上下首振り』ボタンを繰り返し押すことで停止することができます。

リモコンで操作する場合、『停止』ボタンを押すか、『左右』『上下』ボタンを繰り返し押すことで停止することができます。

(例: 繰り返し押して左右首振りを停止させる場合: 30度 → 60度 → 90度 → 停止 → 30度 → ...)

首振りの位置確認について

電源プラグを差してから初めて上下・左右首振りをする場合、首振りの位置確認を行います。

上下の場合: 上方向100度の位置に首を振った状態で数秒間停止します。

左右の場合: 左方向90度の位置に首を振った状態で数秒間停止します。

位置確認中は首振り角度表示が点滅します。位置確認終了後は点灯に変わります。

警告 手動で上下左右の角度を変えない。

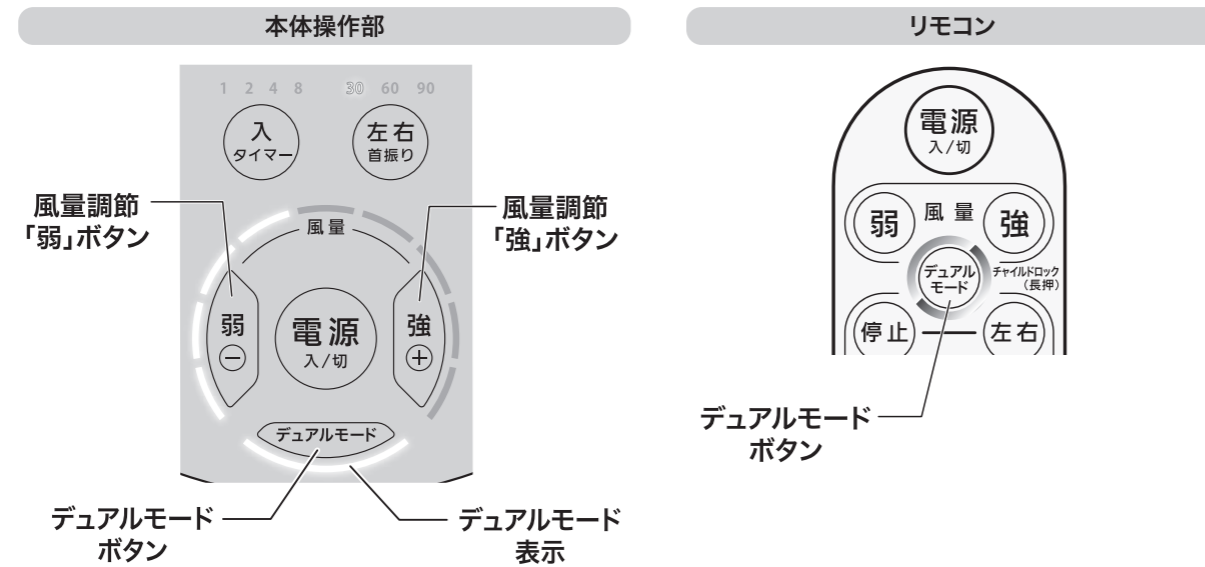
禁止

- 故障の原因
- ガードを持って強く操作すると、ガードが羽根にあたる場合があり、羽根が破損してケガをする原因

デュアルモード(左右で異なる風量に設定する)

1 運転中に『デュアルモード』ボタンを押します。

図のようにデュアルモード表示が点灯し、左右それぞれでお好みの風量に設定することができます。



左右首振り停止中

- 左右首振りを停止しているときでも、『デュアルモード』ボタンを押すと、デュアルモード表示と左右首振り運転の停止直前の角度が点灯します。
 - 電源プラグを差し込んでから一度も左右首振りを運転をしていないときに『デュアルモード』ボタンを押すとデュアルモード表示の点灯と左右首振り角度表示(30)が点滅して、左右首振り動作をおこないます。(左右方向の位置確認を行っている状態です。)
- 左右首振り角度表示(30)が点灯に変わると、スタンドベースの正面を中心としてデュアルモードになり、風量は左右とも同じ風量1になります。

左右首振り運転中

- 左右首振り運転中に『デュアルモード』ボタンを押すと、現在運転中の左右首振り角度や風量のままでデュアルモード表示が点灯し、左右ともご使用中の風量表示となります。

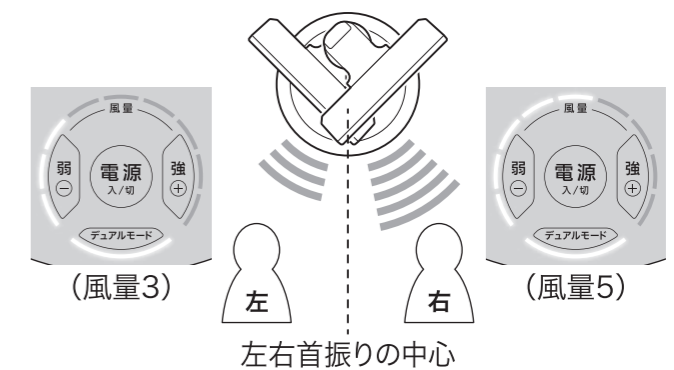
左右首振り角度を変更するときは

- 『左右首振り』ボタンを押すと30→60→90→30と首振り角度表示が切り替わります。好みの角度に設定してください。

2 『風量調節』ボタンを押します。

- 左右首振りの中心を境目に、左右それぞれの風量が設定できます。
- 左右首振りの中心を境目に左側を向いているときは、左側の風量を調節し、右側を向いているときは右側の風量を調節できます。
- 左右首振りの中心を境目に左側を向くと左側の風量と表示に切り替わり、右側を向くと右側の風量と表示に切り替わります。

左風量3、右風量5に設定した使用例



デュアルモードを解除したい場合

デュアルモードを解除するときは、再度『デュアルモード』ボタンを押します。デュアルモード表示が消え、解除したときの風量と首振り角度で運転を続けます。左右で風量が異なるモードのため、解除するときの首の向きで風量が決まります。

タイマー運転をする

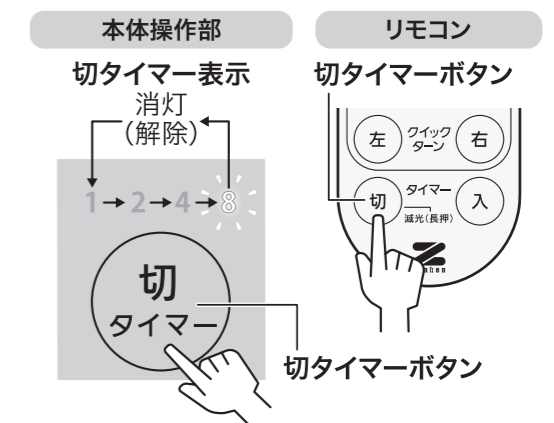
「1」「2」「4」「8」時間の4段階でタイマーを設定することができます。

切タイマーを設定する(※運転中に設定します。)

運転を停止するまでの時間を設定できます。

『切タイマー』ボタンを押します。

- 『切タイマー』ボタンを押すたびに、タイマー表示が右図のように切り替わります。
- 設定後、時間が経過するとタイマー表示が切り替わり、運転停止までの残り時間を表示します。
 - 設定時間を経過するとタイマー表示が消灯し、運転を停止します。

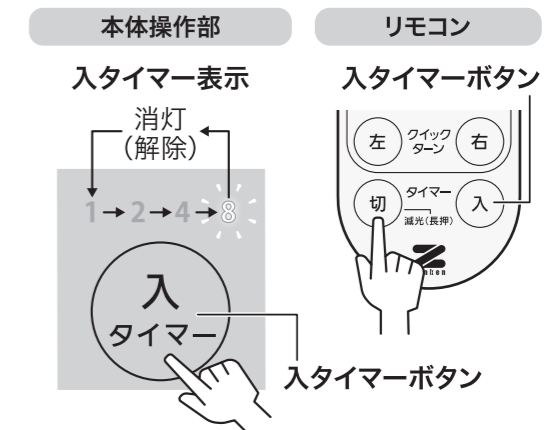


入タイマーを設定する(※停止中に設定します。)

運転を開始するまでの時間を設定できます。

『入タイマー』ボタンを押します。

- 『入タイマー』ボタンを押すたびに、タイマー表示が右図のように切り替わります。
- 入タイマーの時間を設定すると、風量・首振り(上下/左右)も設定できます。
- ※入タイマーの設定ではデュアルモードの設定はできません。
- 最後の操作から10秒後に、入タイマー表示は減光表示され、それ以外の表示が消灯します。
 - 設定後、時間が経過するとタイマー表示が切り替わり、運転開始までの残り時間を表示します。
 - 入タイマーの設定時間を経過すると、入タイマー表示が消灯し、運転を開始します。
 - 入タイマー設定後の切タイマーの設定はできません。



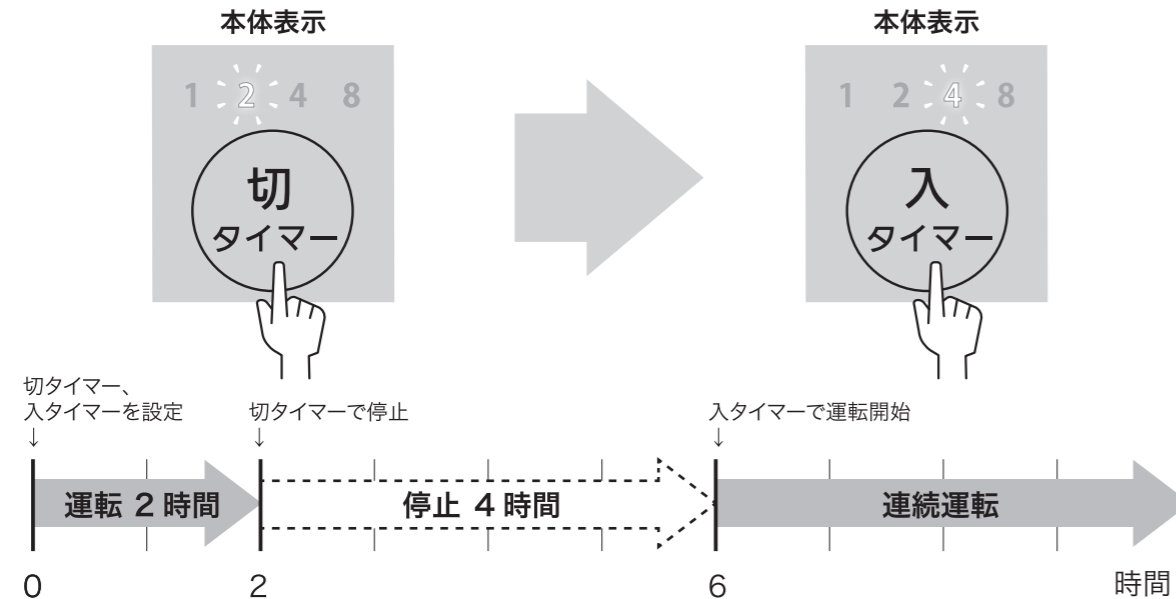
切タイマーと入タイマーを組み合わせて設定する（※停止中に設定します。）

運転を停止するまでの時間と再開するまでの時間を設定できます。
就寝時に切タイマーで運転を停止させ、起床時に入タイマーで運転を開始させたいときなどに便利です。

1. 運転中に『切タイマー』ボタンを押し、切タイマーを設定する。(P12「切タイマーを設定する」を参照)
2. 続けて、『入タイマー』ボタンを押し、入タイマーを設定する。(P12「入タイマーを設定する」を参照)

(例) 2時間後に運転を停止し、停止から4時間後に運転を開始する場合

- ① 運転中に『切タイマー』ボタンを押し、切タイマーを設定してください。切タイマー表示を『2』に設定します。
- ② 『入タイマー』ボタンを押し、入タイマーを設定してください。入タイマー表示を『4』に設定します。



- 切タイマーを解除すると、入タイマーも解除されます。
- 切、入タイマーを設定し直す場合は、再度『切/入タイマー』ボタンを押し、再設定してください。
- 切タイマー動作中にデュアルモードで使用されていた場合は、入タイマーで運転開始したときにデュアルモードの同じ設定で運転を開始します。

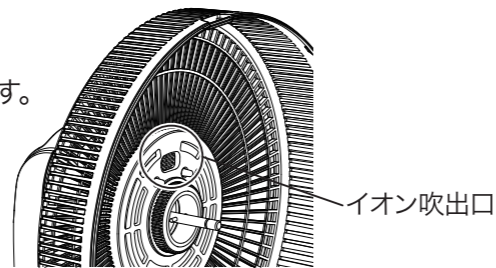
タイマー設定について

- 切タイマーは運転中に、入タイマーは運転停止中に設定してください。
- 切タイマーと入タイマーを組み合わせて設定する場合は運転中に切タイマーをセットしてから入タイマーを設定します。
※入タイマーから切タイマーへの設定はできません。

タイマー設定	停止中	運転中
切タイマー	×	○
入タイマー	○	×
切→入タイマー	×	○

マイナスイオン

イオン吹出口からマイナスイオンが発生します。
(ON/OFFできません。)



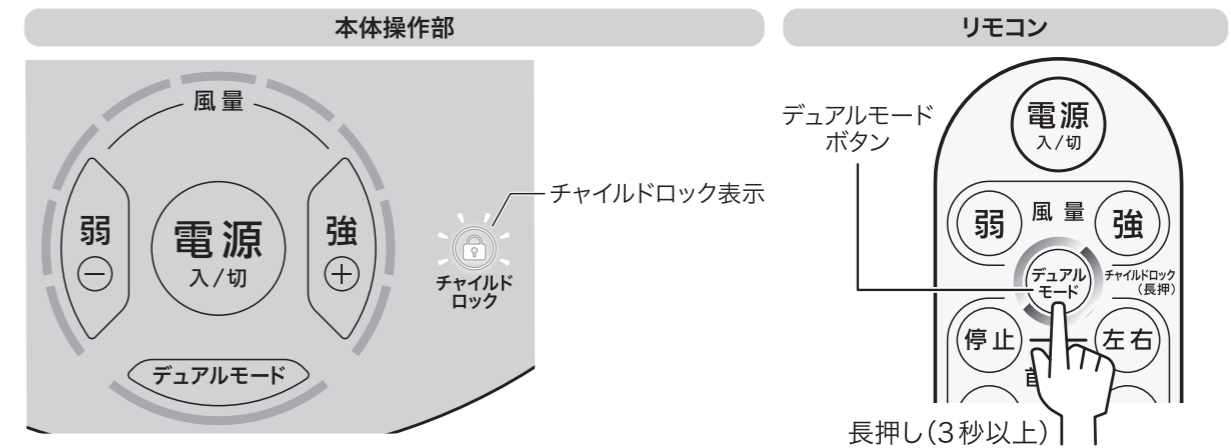
チャイルドロック(本体での操作をできなくする)

子供やペットが本体操作部のボタンを誤って押したり、踏むなどして運転の設定が変更されないように、本体の操作を無効にすることができます。

リモコンの『デュアルモード』ボタンを長く(3秒以上)押します。

「ピッ」と音がなり設定されると、チャイルドロック表示が点灯し、本体の操作はすべて無効になります。
(リモコン操作は可能です)

- チャイルドロックを解除するには、再度リモコンの『デュアルモード』ボタンを長く(3秒以上)押すと、「ピピッ」と音がなりチャイルドロック表示も消灯して解除されます。(電源プラグを抜いても解除できます)
- 本体の『デュアルモード』ボタンでは設定できません。



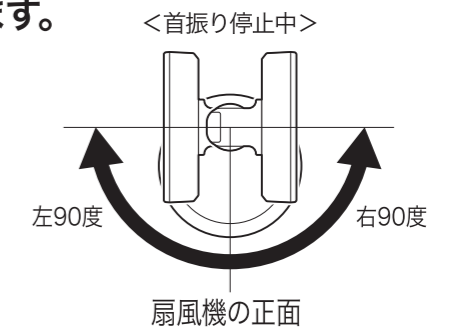
クイックターン(向かせたい方向に向ける)

左右の向き及び首振りの中心を調節できます。

リモコンのクイックターン(左右)ボタンを長く押します。

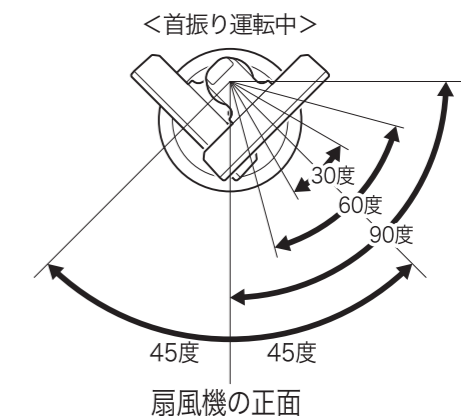
左右首振り停止中 風向きを左右に調節できます。

- 風向きを左右に向けたい方向にリモコンの(左右)ボタンを長押しし、止めたい位置でボタンを離してください。
(扇風機正面から左90度、右90度の範囲で設定できます。)



左右首振り運転中 首振りの中心を左右に調節できます。

- 首振り運転時の中心にしたい方向にリモコンの(左右)ボタンを長押しし、止めたい位置でボタンを離してください。
(扇風機正面から左45度、右45度の範囲で設定できます。)



- リモコンの(左右)ボタンを設定範囲以上動かした場合は、「ピピッ」と音がなります。それ以上は押されている方向に進みません。
- 電源プラグを抜き差ししたあと、再度リモコンの(左右)ボタンを設定範囲以上動かした場合、「ピピッ」音は遅れる場合がありますが故障ではありません。

7 お手入れと保管について



警告



禁止

取りはずしやお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。濡れた手で抜き差ししない。

●感電やけがの原因

羽根、ガード(前後)、ベースを付けずに運転しない。

●けがの原因

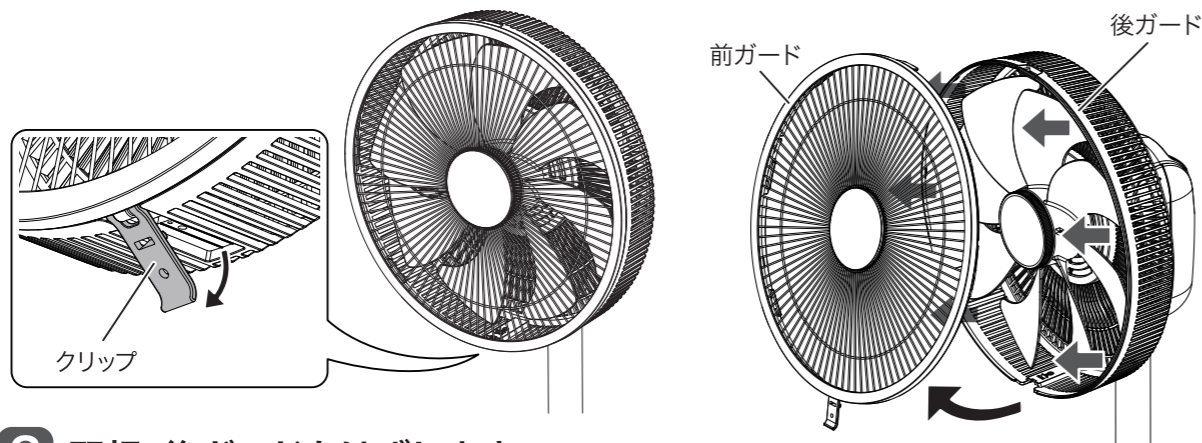
羽根、ガード(前後)を付けずに高さ調節ボタンを押さない。

●誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをするおそれがあります。

取りはずしかた

1 前ガードをはずします。

①クリップを矢印の方向へ引き下げます。②前ガードの下側を手前に引いてはずします。



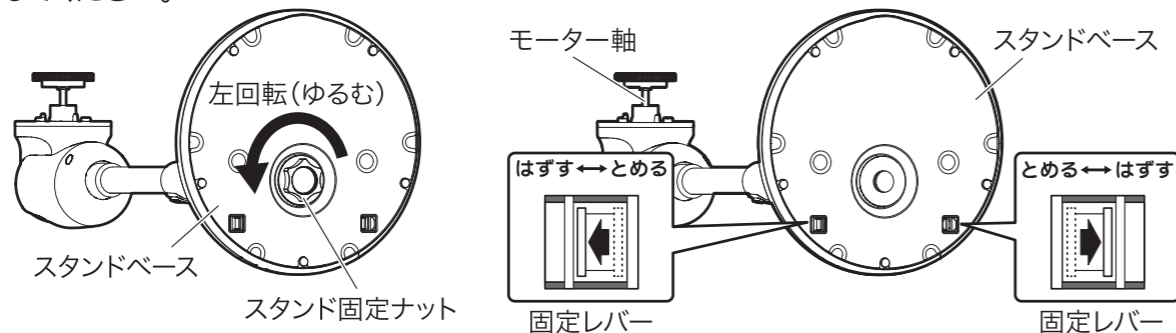
2 羽根・後ガードをはずします。

●羽根及び後ガードは、『組み立て方』(P5)と逆の順序ではずしてください。

※羽根と後ガードをはずした後、スピナー、チューブ、後ガード固定ナットをモーター部に取り付けてください。

3 スタンドベースをはずします。

①モーター軸を上にして本体を寝かせ、②固定レバーを2カ所「はずす」側にスライドさせ、スタンド固定ナットを左に回してはずしてください。



※スタンドベースをはずした後、スタンド固定ナットはスタンドポール底部に元通り取り付けてください。

お手入れのしかた

お手入れをする際は、電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してから行ってください。



注意

- 運転直後はモーター軸が熱くなっていますので、ご注意ください。
- 中性洗剤をご使用の場合、汚れを落とした後、洗剤が残らないように十分に拭き取ってください。
- ファンカバーやファンは水洗いやつけおき洗いをしないでください。隙間や細部に水が侵入するおそれがあります。
- ファンに水分が付着した状態でモーター軸に取り付けしないでください。モーター軸に錆が発生し、ファンがはずせなくなるおそれがあります。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使用しないでください。プラスチックや塗装面が変色したり、破損によりけがをするおそれがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。
- プラスチック部分に油をつけないでください。変色したり、破損によりけがをするおそれがあります。
- 樹脂部品は傷付きやすいので、乾いた布で強くこすらないでください。
- 収納する前にはよく乾かしてください。

1 羽根・本体のお手入れ

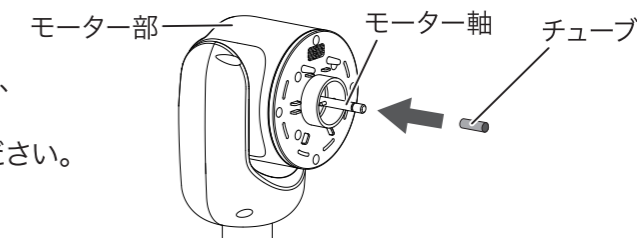
ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。

2 電源プラグのお手入れ

長い間ご使用になると、電源プラグのプラグ部分とコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。

3 モーター軸のお手入れ

モーター軸は、よく汚れを取った後、全面にうすくミシン油を塗り、もとおりにチューブをかぶせてください。



保管のしかた

梱包箱の説明図通りに梱包し、湿気の少ないところに保管してください。

8 仕様

型 式	ZEF-DC2	外 径 寸 法	幅:約35cm × 奥行き:約35cm × 高さ:約72~95cm
定 格 電 圧	100V	質 量	約4.8kg
周 波 数	50/60Hz	コードの長さ	約1.6m
定 格 消 費 電 力	19W	風 量 設 定	9段階
風 速 ^{※1}	135m/min	切・入タイマー	1・2・4・8時間
風 量 ^{※1}	42m ³ /min	首振り角度	上下:10°/40°/100° 左右:30°/60°/90°

※1:風量最大運転時の値です。JIS C 9601に基づく測定結果。

・運転停止状態の消費電力は約0.6Wです。(電源プラグを差し込んでいる状態)

・この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

9 故障かな?と思ったら

■故障かなと思ったときは、次の点をお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

こんなとき	おたしかめください
電源ボタンを押しても羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?→しっかりと差し込んでください。 ●羽根やガードがゆるんでいませんか? →羽根やガードを一度はずして、再度正しく組み立ててください。(P5) ●リモコンの電池が消耗していませんか?→新しい電池と交換してください。(P7) ●チャイルドロックになっていませんか?→チャイルドロックを解除してください。(P14)
表示ランプが点灯しているが羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> ●入タイマーが設定されていませんか?→入タイマーを解除してください。(P12)
異常音がる	<ul style="list-style-type: none"> ●羽根やガードがゆるんでいませんか? →羽根やガードを一度はずして、再度正しく組み立ててください。(P5) ●風量が一時的に強まるときに、モーターから「ウィーン」などの音がる。 →DCモーター特有の音で異常ではありません。 ●首振り運転時に「カタカタ」「コトコト」と音が一時的に強まることある。 →首振りモーター特有の音で異常ではありません。 ●本体からまれに「ピー」という音がる。 →モーターやマイナスイオン発生器特有の音で異常ではありません。
首振りが一時的に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●首振り角度表示が点滅していませんか? →首振り初期設定の位置を確認しているため、異常ではありません。
本体操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●チャイルドロック表示が点灯していませんか?→チャイルドロックを解除してください。(P14)
リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体のリモコン受信部に向けて操作していますか? →リモコンを扇風機本体に向けて操作してください。 ●リモコンの電池が消耗していませんか?→新しい電池と交換してください。(P7) ●リモコンの乾電池の+極-極が逆になっていませんか? →電池を正しく入れてください。(P7)
入タイマーが設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?→しっかりと差し込んでください。 ●運転停止状態ですか? →切タイマー設定後、または運転を停止してから入タイマーを設定してください。(P12)
表示が点滅している(首振り角度表示を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中、ガードに中が入り、羽根の回転を無理やり止めませんでしたか? →羽根の回転を止めている物を取り除き、コンセントの電源プラグを差し直してください。
首振り運転中、勝手に風量が切り替わる	<ul style="list-style-type: none"> ●デュアルモード表示ランプが点灯していませんか?→デュアルモードを解除してください。(P11)
クイックターンボタンを押しても扇風機が自分の方を向かない	<ul style="list-style-type: none"> ●首振り運転中で、扇風機の正面から左右に各45度の範囲外にいませんか? →首振り運転中は扇風機の正面から左右に各45度ずつしか振り向きません。首振り運転停止中は扇風機の正面から左右に各90度ずつ振り向かせることができます。
首振り位置が正面に戻らない	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中に停電が起きたり、電源プラグを抜くと、首が正面に戻りません。 →コンセントの電源プラグを差し直し、運転を再開させ左右首振り設定をした後に電源を切ってください。
停電後、正常な運転ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●上記に記載していない症状の場合→コンセントの電源プラグを差し直してください。

警告

分解・修理・改造をしない。

●火災・感電・ケガの原因。修理はお買い上げの販売店又は株式会社ゼンケンにご相談ください。

分解禁止

10 修理サービスについて

■保証について

このZENKEN DC FAN 2には保証書(右記参照)がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので内容をよくお読みいただき、領収書(レシート)と一緒に大切に保管してください。

- 保証期間はご購入日から1年です。
保証期間中に修理をお受けになる場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
その他の場合や保証対象外でも、お買い上げ販売店や下記のゼンケンサービス係にお問い合わせください。

■修理を依頼される時

サービスを依頼される前に、取扱説明書をよくお読みになり再度ご検討のうえ、なお異常がある場合はお買い上げ販売店、またはゼンケンサービス係へご依頼ください。

- 保証期間中の修理
お手元に保証書、レシート、領収書などをご用意のうえ、ゼンケンサービス係までお電話ください。その後商品をお送りいただき、故障内容を確認のうえ、無料修理・交換させていただきます。
- 保証期間経過後の修理
保証期間が過ぎているときはゼンケンサービス係までお電話ください。修理により使用できる場合は、ご希望により有料修理とさせていただきます。

■お問い合わせ

お問い合わせ先	お買い上げの販売店	お問い合わせ先	ゼンケンサービス係	☎ 0120-135232
		受付時間	AM9:00~PM5:00(土・日・祝日を除く)	

- お問い合わせの場合は次のことをお知らせください。
①製品名・形名 ②お買い上げの販売店 ③お買い上げの年月日 ④製品の状況
- 補修部品について:製造打ち切り後最低8年間保有されます。

■注意

[譲渡の場合]本品を他人に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も一緒にお渡しください。
[廃棄の場合]廃棄の際は、お住まいの市町村などの注意をお守りください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件

日本産業規格 JIS C 9921-1による

環境条件	電圧	100V	製品の定格電圧による。
	周波数	50Hz及び60Hz	
温度	湿度	30°C	
	湿度	65%	
設置	設置	標準設置	製品の取扱説明書による。
	負荷条件	定格負荷(風速)	製品の取扱説明書による。
想定時間など	運転時間	8(h/日)	
	運転回数	5(回/日)	
	運転日数	110(日/年)	
	スイッチ操作回数	550(回/年)	
	首振運転の割合	100(%)	

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

・「経年劣化とは」…長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。